

国語 第2学年 みんなで話をつなげよう

検討会の想定問答

指摘 1: ねらいが曖昧ではないか。この単元で何を身に付けさせたいのか。

返し: 中心はA(1)オ。互いの話に関心をもち、相手の発言を受けて話すことを、相談の場で学ばせる。相談は、相談した人の困りごとを解決するという目的があるので、前の人の話を受けて話す必要が生まれる。合わせて(2)ア「共通、相違、事柄の順序など情報と情報との関係について理解すること」を、つなぐ言葉として指導する。

指摘 2: 評価規準は何か。どこで見るのか。

返し: 3観点で書いた。文末は国立教育政策研究所の参考資料に合わせ、知識・技能と思考・判断・表現は「～している」、態度は「～しようとしている」。知識・技能①は第2時のカードと第8時の振り返り、思考・判断・表現①は第5～7時の相談会の観察、態度①は第1時の観察と第8時の振り返りで見る。

指摘 3: 言語活動は何か。

返し: A(2)イ「尋ねたり応答したりするなどして、少人数で話し合う活動」。友達の相談に、たずねたり考えを言ったりして答え、相談した人が考えを選ぶところまでを一回の相談会とする。

指摘 4: 「相手の発言を受けて」話しているかは、何を見れば評価できるのか。

返し: 前の人の発言を受けた発言があるかを見る。たずねる、同じ・違うを言ってから考えを言う、前の考えに付け足す、の三つの形が出ていれば、A(1)オに当たる。自分の考えを順番に言うだけでは、相手の発言を受けたことにならない。先生はグループを回って、出た発言を短く記録する。

指摘 5: 聞くことの指導はしないのか。

返し: 前の人の発言を受けて話すには、その話を聞く必要があるので、聞くことは毎時間扱う。ただし評価の重点はA(1)オに置いた。A(1)エ「話し手が知らせたいことや自分が聞きたいことを落とさないように集中して聞き、話の内容を捉えて感想をもつこと」は、聞いたことを一言で言い直す手立てで支え、エを重点にする単元で評価する。

指摘 6: 家庭のことなど、子どもが話したくない相談が出たらどうするのか。

返し: 相談の話題は、休み時間・係・当番・生活科の活動など、学校生活の中で話せることから選ばせる。第3時に書いた相談メモを先生が見てから相談会に入るので、話題はその時に確かめられる。人の困りごとを笑わない約束は、相談会の前に毎回確かめる。

指摘 7: 個に応じた指導はどうするのか。

返し: 話し始めにくい子には、つなぐ言葉カードを一枚選ばせて、その言葉から話させる。相談する人が話しにくい時は相談メモを読み上げてよいことにする。早くできる子には、前の二人の考えを比べてから話すように促す。第3の1(9)の「困難さに応じた指導内容や指導方法の工夫」に当たる。

指摘 8: ICTは使わないのか。

返し: 相談会を端末で録音して、次の時間に、話がつながった所を聞き返す使い方を想定している。第3の2(2)の「コンピュータや情報通信ネットワークを積極的に活用する機会」に当たる。端末が無ければ、先生がグループを回って記録した発言を読み上げれば同じ使い方になる。

指摘 9: 教科書の話し合いの例どおりでいいのか。

返し: 教科書の例は指導事項に沿って作られているので、つなぐ言葉を見付ける材料として使う。相談の話題は学級の子どもが実際に困っていることにするので、例をそのまま演じさせることはしない。教材は第3の3(1)の「言語活動が十分行われるよう教材を選定する」に沿う。

指摘 10: 8時間も取れない。時間が足りない。

返し: 8時間は光村図書出版の年間指導計画例の配当に合わせた。削るなら、第3時の相談メモと第4時の練習を一時間にまとめ、第7時の相談会を短くする。学習指導要領は第3の1(4)で、第1学年及び第2学年の話すこと・聞くことに年間35単位時間程度を配当するとしているので、年間の中で時数を確かめて決める。

指摘 11：発問が多すぎないか。

返し：本時の中心発問は「前の人の考えと、同じですか、ちがいますか。付け足すことはありますか」の一つ。たずねる発問と振り返りの発問は、相談会の進め方の順に置いたもので、全体には中心発問だけを板書する。

指摘 12：学習指導要領のどこに書いてあるのか。

返し：第2〔第1学年及び第2学年〕2内容の〔知識及び技能〕(2)ア、〔思考力，判断力，表現力等〕A(1)オと(2)イ、関連してA(1)エ、学年の目標(2)(3)。原文は授業の設計図の「学習指導要領のどこに書いてあるか」の欄に載せた。

AIが作成した授業案です。授業での検証は未実施です。自校の教材・年間計画・学級の実態に合わせて確認してください。



Threads「三重でAI使うなら」(@mie_ai_katsuyo)
https://www.threads.com/@mie_ai_katsuyo

LINEオープンチャット
みえ先生ラボ

